

オリエンテーション～この授業の目指すところ～

年 組 氏名 _____

I. この講座について

科目名: 生物基礎

単位数: 3

担当者: 菊池

教科書: 「新編 生物基礎」(東京書籍)

授業の進め方(基本型):

1. 授業の目的・目標の確認—5分
2. 活動—35～45分
3. 授業評価、次への課題—5～10分

→すべての授業はこのように進むとは限りません。

II. 評価について

以下の二点を総合して評価をつけます。

- ①5回の定期考査の得点—素点
- ②出席・授業への取り組み—平常点

欠課時数

27回—未修得(評定「1」)

36回—未履修(進級不可)

III. この授業の目指すところ

<楽しく、快適に「生物基礎」を学ぶために>

① 授業の「目的」「目標」はハッキリさせよう。

必ず毎回の授業に「目的」と「目標」を設定します。でも、勉強しているうちに本当に大切なことが何かで見失いがちです。そんなときは、「目的」が何だったかを振り返ってみると意外と頭の中がスッキリ整理されます。

② 全員が「理解する」ことを目指そう。

僕には、クラスの「全員」が生物を理解して、「生物のすばらしさ」を知って欲しいという願いと、「全員」が「クラスの誰一人見捨てない」で欲しいという願いがあります。「全員達成」にはチームプレーが大切です。僕は「〇〇しろ」「××するな」とは極力言わないようにしています。ただし、「全員達成」だけは求めます。それを実現するために、一人一人がどのように動いたらいいか、自分で考えて、行動してみてください。僕は見守ろうと思います。

③ 「自由」に学習できる環境をつくろう。

僕の授業スタイルには意味があります。ある意味では、「自由」の幅が他の授業に比べると大きい。でも、たまに「自由」をはき違えてしまう人がいます。「自由」に学習できる環境は、一人ひとりが「お互いを認め合う」ことで作られると思います。自分だけが「自由」を求めるわけにはいかないのです。「お互いを認め合う」ことで、それぞれが「自由」に学習できることが、僕はみんなにとって一番幸せなのではないかと思っています。